

# 平成30年度 畜産環境シンポジウム

## ～窒素の規制強化に対応した

## 汚水処理の推進～



国民の環境に関する意識の高まりに伴い、悪臭や水質汚濁など畜産業に由来する環境問題への対応がより一層求められています。

本シンポジウムでは、汚水処理の中でも特に『窒素』に着目した最新知見や搾乳関連排水処理における現場の対応事例を紹介し、畜産業における排水処理問題の解決の糸口を探ります。

日 時：平成30年7月19日（木） 13時15分～17時10分

会 場：農林水産省 7F 講堂

### 基調 講演

水と窒素と農業～家畜排せつ物の有効循環～  
茨城大学 農学部 教授 黒田 久雄 氏

### 最新 知見

硝酸性窒素等の規制強化に対応する浄化処理技術  
(一財)畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所 研究参与 田中 康男 氏

### 最新 知見

アミノ酸バランス改善飼料導入のメリット～排水処理負荷軽減効果～  
農研機構 畜産研究部門 水環境ユニット長 <sup>おさだ</sup>長田 隆 氏

### 取組 事例

搾乳関連排水（パーラー排水）処理施設管理のポイント  
栃木県 農政部 畜産振興課 技師 加藤 大幾 氏

### 総合 討論

パネリスト：講演者4名 黒田氏 田中氏 長田氏 加藤氏  
司会進行：(一財)畜産環境整備機構 副理事長 原田 英男 氏

申込方法：インターネット又はFAX（裏面）でお申込ができます。

詳しくは、農林水産省HPをご覧ください。

URL：[http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/c\\_sinko/180702.html](http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/c_sinko/180702.html)

お問合せ：農林水産省 生産局 畜産部 畜産振興課 前田・文田 (TEL 03-6744-7189)  
(一財)畜産環境整備機構 羽賀 (TEL 03-3459-6300(代))



主催：農林水産省・(一財)畜産環境整備機構